

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公開番号】特開 2004-70992 (P2004-70992A)
 【公開日】平成 16 年 3 月 4 日 (2004.3.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-009
 【出願番号】特願 2002-225486 (P2002-225486)
 【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 7/0045

G 1 1 B 7/005

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/125

【F I】

G 1 1 B 7/0045 A

G 1 1 B 7/0045 Z

G 1 1 B 7/005 A

G 1 1 B 7/005 B

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/125 B

G 1 1 B 7/125 C

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 24 日 (2005.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

媒体に光を照射して記録領域を形成することによって、情報を記録させる情報の記録方法であって、

第 1 の光スポットと第 2 の光スポットを重ねり領域を有するように形成し、前記第 1 の光スポットと前記第 2 の光スポットの光強度を同期的に変調させながら、前記第 1 と第 2 の光スポットを前記媒体に照射して、情報を記録することを特徴とする情報の記録方法。

【請求項 2】

記録中は、前記第 1 の光スポットの光強度と、前記第 2 の光スポットの光強度の合計が、ほぼ一定であることを特徴とする請求項 1 記載の情報の記録方法。

【請求項 3】

前記記録は、多値記録であることを特徴とする請求項 1 記載の情報の記録方法。

【請求項 4】

前記記録の際に、前記記録領域を蛇行させて形成することを特徴とする請求項 1 記載の情報の記録方法。

【請求項 5】

前記第 1 の光スポットを照射するエネルギービームと、前記第 2 の光スポットを照射するエネルギービームの、それぞれの波の振動方向を略直行させることを特等とする請求項 1 記載の情報の記録方法。

【請求項 6】

前記第 1 の光スポットは右回りの円偏光の光であり、前記第 2 の光スポットは左回りの

円偏光の光であることを特徴とする請求項 1 記載の情報の記録方法。

【請求項 7】

前記記録領域は、トラック方向からみて、幅が変化していることを特徴とする請求項 1 記載の情報の記録方法。

【請求項 8】

媒体に光を照射して、前記媒体に記録された情報を再生する情報の再生方法であって、
ウォブル状に形成された記録領域に、第 1 の光スポットと第 2 の光スポットを、重なり領域を有するように照射し、
前記媒体からの反射光から、再生信号を生成し、
前記再生信号を、多値レベルで検出し、情報を再生することを特徴とする情報の再生方法。

【請求項 9】

媒体に情報を記録する情報記録装置であって、
前記媒体に、複数の光スポットを照射する手段と、
前記複数の光スポットのパワーレベルを調整する調整手段と、
前記複数の光スポットそれぞれの位置を調整する調整手段と、
前記複数の光スポットのパワーレベルを、同期して変調させる変調手段と、
前記媒体に対して、相対的に前記照射手段を移動させる手段とを有することを特徴とする情報記録装置。